

(3) 筆ポリゴンデータの編集・分析等 (Creator のみ)

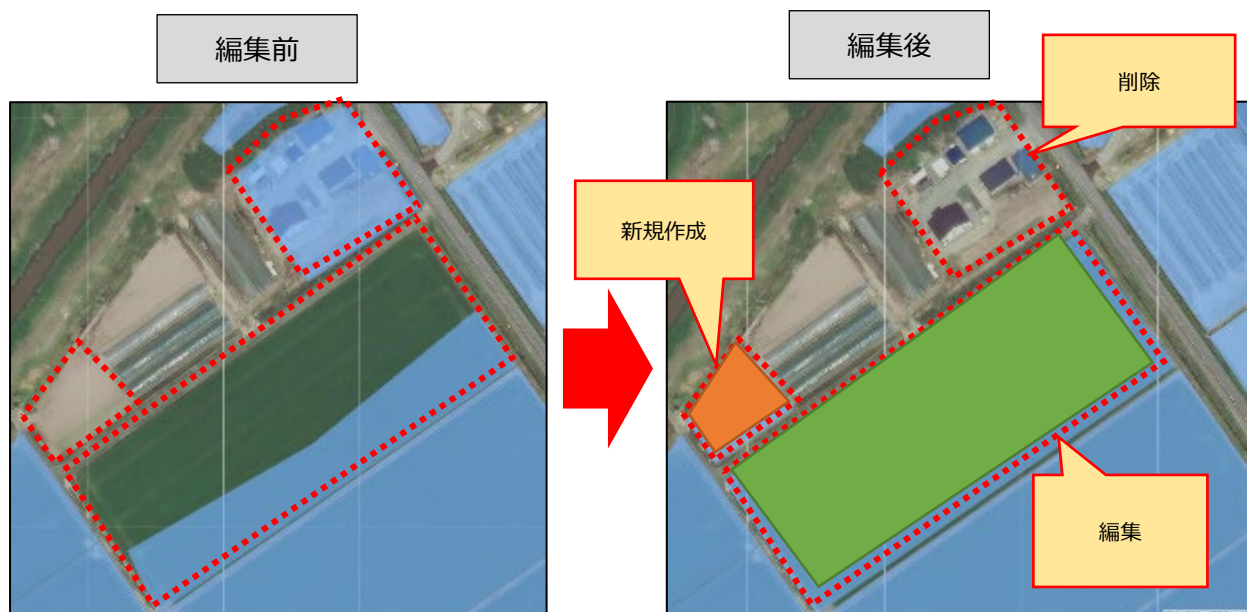
GIS の機能を使って、筆ポリゴンデータの編集・分析等を行うことができます。
この機能は、Creator ライセンスが適用されているユーザーのみが利用できます。

編集・分析等とは、例えば、

- ・筆ポリゴンの形状を修正して、自分だけの筆ポリゴンデータを作成する。
 - ・筆ポリゴンデータを筆ごとの情報管理用に、属性項目を追加する。
 - ・筆ポリゴンに対して、栽培している作物名を入力し、色分け表示する。
 - ・耕地の種類で田と畑の筆ポリゴンの数を集計し、ある地域における田と畑の割合を算出する。
 - ・筆ポリゴンに属性情報を追加して、追加した属性情報毎のポリゴン面積を集計する。
 - ・オープンデータとして提供されているデータを筆ポリゴンに重ねて、農地の状況を見える化する。
- などがあります。

利活用のイメージ図をご紹介します。

A 筆ポリゴンの形状を修正するなどして、自分だけの筆ポリゴンデータを作成する。



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

B 耕地の種類（田と畑）別に筆ポリゴンのポリゴン面積の合計値を集計する。



B	C	D	E
land_type	count	sum_st_area_geom_	analysisarea
100	1805	0.00064489	5.86184237
200	1648	0.00199956	18.16985673

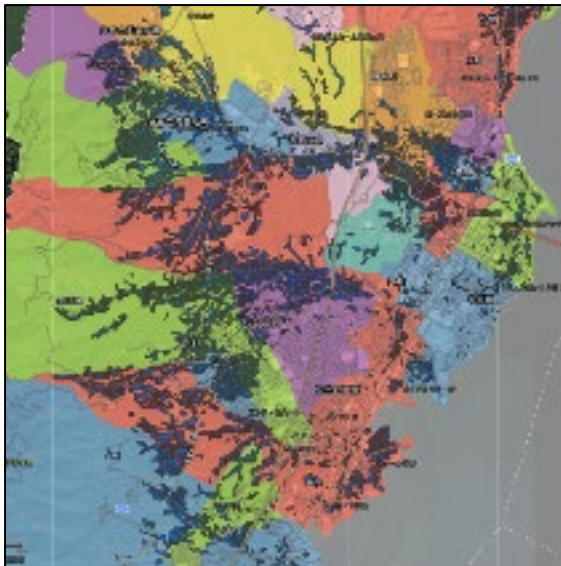
「田」「畑」の筆ポリゴンの
ポリゴン面積の合計値

※留意事項

この手順で求められる面積は、あくまで GIS の計算により算出された筆ポリゴンの面積です。
実際の農地の面積とは必ずしも一致しないことにご留意ください。

C 筆ポリゴンに属性情報を追加して、ほ場単位で見える化したマップを作成する。

筆ポリゴンに農業集落界データを重ねた状態

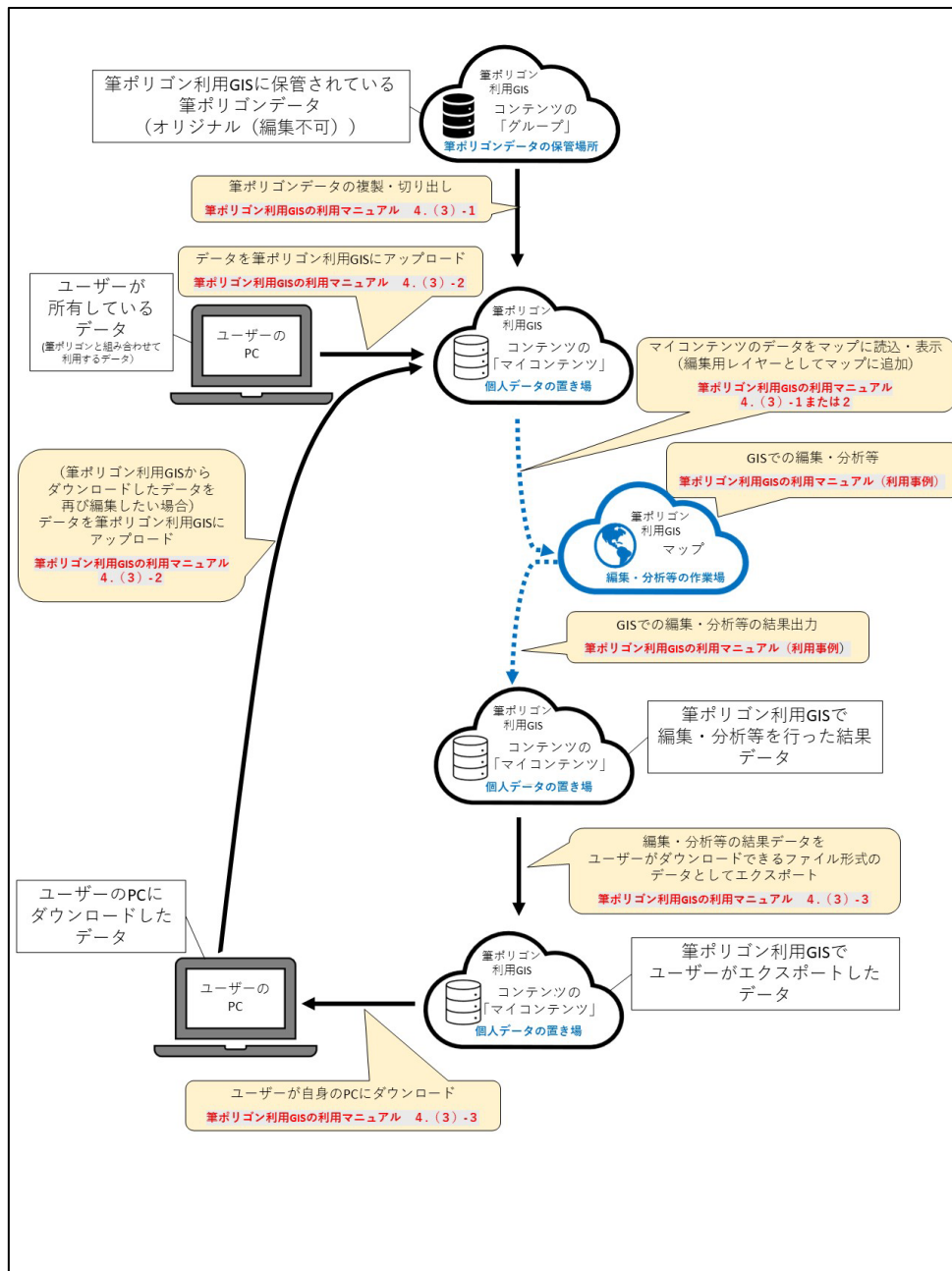


筆ポリゴンに農業集落の属性情報を付与した状態



筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

筆ポリゴン利用 GIS で筆ポリゴンデータの編集・分析等を行う大まかな流れとしては、以下のとおりです。



手順として、

(3) -1 筆ポリゴンデータの編集・分析等を始める準備

(3) -2 筆ポリゴン利用 GIS にファイルをアップロードする方法

(3) -3 筆ポリゴン利用 GIS で編集・分析等を行ったデータをダウンロードする方法

を本マニュアルで示します。

このほか、GIS での編集・分析等の具体的な操作手順については、「筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル (利用事例)」としてまとめていますので、そちらをご覧ください。